

8 最終需要

最終需要は7兆9,767億円で、主な内訳は移輸出が44.7%、民間消費支出が30.8%、総固定資本形成が11.5%となっている。

最終需要は7兆9,767億円で、そのうち移輸出が3兆5,679億円、民間消費支出が2兆4,582億円、総固定資本形成が9,142億円、一般政府消費支出が8,691億円、家計外消費支出が1,496億円、在庫純増が7億円となっている。

平成17年に対する伸び率をみると、移輸出が3.8%、総固定資本形成が9.9%減少したものの、民間消費支出が12.9%増加したため、最終需要額は0.1%の増加となった。

構成比を平成17年と比べると、民間消費支出が3.5ポイント上昇したものの、移輸出が1.8ポイント、総固定資本形成が1.2ポイント低下した。

また、全国表は移出がないことから、県（国）内最終需要により需要の構成を国と比較すると、全国に比べ民間消費支出（富山県55.8%、全国57.8%）や、一般政府消費支出（富山県19.7%、全国20.2%）のウエイトが小さく、総固定資本形成（富山県20.7%、全国18.7%）のウエイトが高くなっている。

最終需要

最終需要は、家計外消費支出（交際費や接待費など企業その他の機関が支払う家計消費支出に類似する支出）、民間消費支出、一般政府消費支出、総固定資本形成、在庫純増、調整項及び移輸出から構成される。

また、次の関係が成立している。

最終需要の合計－移輸入の合計＝粗付加価値の合計

表 1 最終需要の構成と伸び

(単位：100万円、%)

	富山県					全国				
	金額		構成比		17~23年 伸び率	金額		構成比		17~23年 伸び率
	平成17年	平成23年	平成17年	平成23年		平成17年	平成23年	平成17年	平成23年	
家計外消費支出	178,653	149,583	2.2	1.9	-16.3	16,802,674	13,633,296	2.9	2.4	-18.9
民間消費支出	2,178,100	2,458,182	27.3	30.8	12.9	280,873,295	282,821,445	48.6	50.5	0.7
一般政府消費支出	841,542	869,121	10.6	10.9	3.3	91,041,577	98,736,467	15.7	17.6	8.5
総固定資本形成	1,015,091	914,187	12.7	11.5	-9.9	113,801,555	91,384,406	19.7	16.3	-19.7
在庫純増	36,457	728	0.5	0.0	-98.0	2,069,445	979,826	0.4	0.2	-52.7
移輸出	3,708,140	3,567,884	46.5	44.7	-3.8	71,611,338	70,944,580	12.4	12.7	-0.9
最終需要計	7,972,713	7,976,702	100.0	100.0	0.1	578,357,207	560,063,333	100.0	100.0	-3.2

注：「最終需要計」には「調整項」の額を含む。

図 1 最終需要項目別構成比

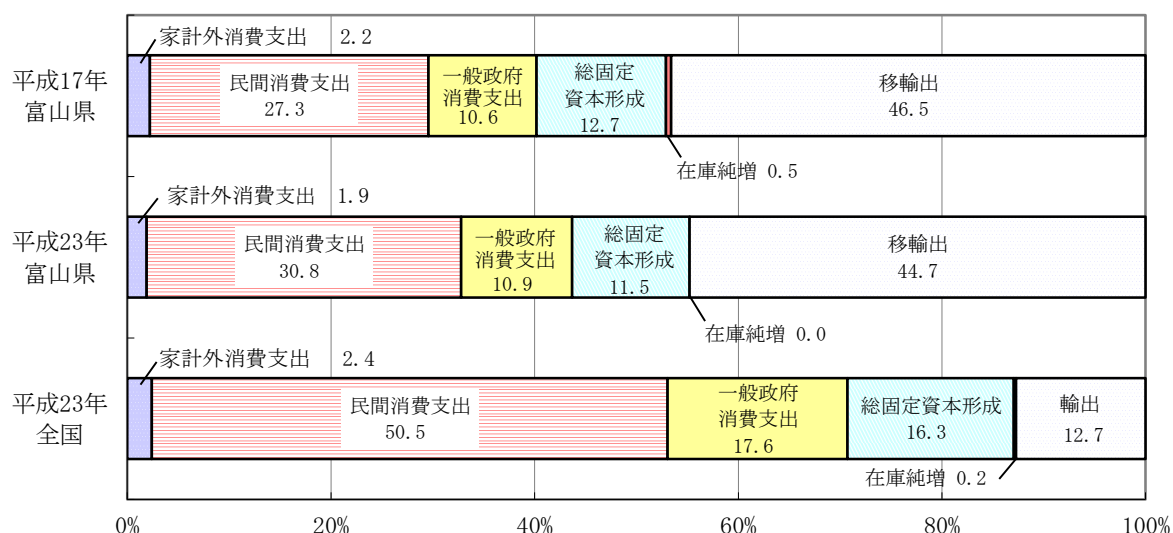


図 2 県(国)内最終需要項目別構成比

